

平成 20 年（2008 年）12 月那覇市議会定例会

代表質問発言通告書（2 日目）

平成 20 年 12 月 9 日（火）

割当時間(答弁を除く)

日本共産党 30 分
自由民主党・市民の会 20 分
社 社 連 合 20 分
そ う ぞ う 15 分
民 主 党 10 分

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	湧 川 朝 涉 (日本共産党)	1 平和行政について	(1) 戦前のアジア侵略を否定し、憲法や政府方針に反する、前航空自衛隊幕僚長の田母神論文と、このような人物を航空自衛隊の最高幹部に任命した政府の責任について、市長の見解を問う (2) エアーフェスタが行われる那覇空港は、一年間に観光客 589 万人を含む 1,495 万人の利用者、貨物 18 万 7 千トンが扱われ、離島・沖縄県の生活と経済、観光を支える命綱とも言える重要な拠点空港となっている。那覇空港の重要性に対する市長の見解を問う (3) 那覇空港では、自衛隊機の事故がたびたび発生し、本年 9 月にも F-4 戦闘機が着陸時にパンク、民間機 80 便、乗客 1 万 5 千人に影響を及ぼしたばかりで、軍民共用の危険性・限界が強く指摘され、本市議会も那覇空港の民間専用化を求める決議を 11 回も行っている 今こそ、市長を先頭に民間専用化を、政府に強く要求すべきではないのか。市長の見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(4) 12月14日、那覇空港で自衛隊エアーフェスタ 2008 の開催が予定されている。午前10時のF-4戦闘機・T-4練習機のオープニング飛行を皮切りに、機動飛行・F-4戦闘機、航過飛行・P-3C対潜哨戒機・UH-60救難機・CH-47(ヘリ空輸隊)・UH-60(陸自101SQ)・F-4・F-15、そしてブルーインパルスが16時まで断続的に実施される予定である これは、那覇空港の民間専用化を求める市民、県民の声に逆行し、県民生活と観光の拠点となっている那覇空港の危険性をさらに高めるものであり、断じて容認できるものではない。このようなエアーフェスタについて的那覇市の見解を問う 自衛隊エアーフェスタ 2008 の中止を、要求すべきである。当局の見解と対応を問う (5) 自衛隊エアーフェスタ 2008 の那覇市のホームページでの掲載・紹介は削除すべきである。航空自衛隊からの要請があったのか なぜ、どのような基準や理由で掲載・紹介しているのか。当局の見解を問う (6) 自衛隊基地撤去・那覇空港の民間専用化を求める立場に立って、空中給油機の駐機場整備、戦闘機F15 配備、「第15旅団」格上げ300人増強など自衛隊那覇基地の機能・体制の強化に反対すべきである。市長の見解と対応を問う
		2 とまりんの 再建について	(1) 「沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハ」の撤退の経緯について、当局の見解を問う (2) 2001年の家賃調停の経過とその金額の妥当性について、当局の見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(3) とまりんのホテル売却は市民や那覇市に対して、不利益を生じさせてはいけない。その担保は何か、どのように確保するのか。当局の見解を問う (4) とまりんに使われた那覇市の税金や国などの補助金の総額は幾らか。負債総額の残高とこの間のとまりん再建の経緯を問う。その再建・売却は、何よりも公正・公平、透明性を確保して、法的に適正にされるべきである。当局の見解を問う (5) 那覇港管理組合は、ホテルの売却に関しては、国庫補助金での負担はせず、普通借地権は「不適當」との方針を表明している。当局の見解と対応を問う
		3 教育行政について	小学校のプール安全補助員について (1) 小学校のプール安全補助員を復活すべきである。当局の見解を問う (2) 授業単位の実態はどのようになっているのか。最高・最低・平均の単位は。現状は望ましい単位が確保できているのか。当局の見解を問う (3) 授業形態はどのようになっているのか 単独か、2クラス・3クラス合同実施の割合は、授業は1時間なのか、2時間連続か、その割合はどうなっているのか 小学生の授業の目的や体力等に配慮されていない。当局の見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（２日目） 平成 20 年 12 月 9 日(火)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	我如古 一 郎 (日本共産党)	1 緊急雇用経済対策について 2 定額給付金と消費税増税について 3 後期高齢者医療制度について	(1) 大企業の季節労働などで本土に出稼ぎに行っている県民は何名か (2) 年末年始の時期に大失業の嵐が吹くことを想定して、市長を本部長とする対策本部を設置し、本市独自の経済対策を緊急に行う考えはないか (3) 中小企業への融資に関する、政府の緊急保証制度が実効性のある対策となるためにも、迅速な窓口対応などの体制強化が求められる。現状と対策を問う (4) 中小零細企業の仕事をつくり、経済的波及効果も大きいと実証されている「住宅リフォーム助成制度」を今こそ計画し、実施すべきではないか。見解を問う (1) この定額給付金は消費税増税とセットであり、「バラマキ一瞬・増税一生」とも言われ、まじめな景気対策とは言えない。市長は、この対策をどう評価しているか (2) 給付金が本人に届かないケースはどのような事例か。何件発生するか (3) 消費税の増税付きの給付金は毒饅頭である。消費税が 10% になったら、市民の負担はいくらになるか。1 %あたりの負担増はいくらか (4) 生活必需品は消費税非課税にすべきと国に要望すべきではないか 政府は保険料の年金天引きを、世帯主の口座振替に変更することも認めた。年金 180 万円以下の方が対象である

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(1) 3月までは、国保加入で、自営業の息子夫婦（営業所得 650 万円）に扶養（同居）されていた後期高齢の両親（ともに年金額 150 万円）の保険料を、息子の口座振替に変更すると、いくら節税になるか (2) 夫婦とも後期高齢者で、夫（年金 250 万円）と妻（年金 80 万円）の世帯で、妻の保険料を夫の口座振替に変更すると、いくら節税できるか (3) 節税が可能になる、この制度の活用を、「広報なは市民の友」などで早く市民に知らせるべきではないか
		4 国保行政について	(1) 国保税の滞納世帯数と短期証・資格証の世帯数を問う (2) そもそも高すぎて払いきれない国保税は、市民の責任ではない。一般財源からの繰り入れを増やして、引き下げるべきではないか (3) 親が国保税を滞納し、資格証による「無保険」になっている中学生以下の子どもを救済するため厚生労働省通知に基づき、このような世帯の子どもには1年証を交付すべきではないか (4) 前期高齢者の国保税の年金天引きが開始された。息子夫婦に扶養されていた、両親の保険税が年金天引きになり、息子は所得控除で税金が軽減されていた分がなくなり、増税になった。営業所得 650 万円の息子が増税になった金額はいくらか
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

代表質問（２日目） 平成 20 年 12 月 9 日(火)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	与 儀 清 春 (自由民主党・ 市民の会)	新庁舎建設と 県産資材活用について	県内の失業率が８％台にアップと悪くなりました。グッジョブ運動で４％をうたっているが、その倍となり、状況も悪化の時勢である 県内企業の育成、雇用の創出も政治・行政の役目であり、「地産地消」としての活動も活発である。新庁舎の設計業者選定も進んでいるが、建設に際しての県内企業発注は当然として、雇用に直結する県産資材の活用等について伺う 日本一を目指す那覇市３期目新市長としての取り組みも伺う (１) 新市長の３期目に臨んでの取り組みについて ① 雇用問題について ② 中小企業活性化について (２) 新庁舎の計画について ① 最優秀案について、風格ある那覇市をどう表現しているか ② 交通アクセス、特に車及び駐車場については、更なる混雑が懸念される。今回の案ではどうなっているか ③ 安心、安全、防災計画についてはどうなっているか (３) 県産品・資材についてどうなっているか ① 県産建設資材の活用について ② 県産家具などの採用について ③ 県産リサイクル素材などの活用について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

代表質問（２日目） 平成 20 年 12 月 9 日(火)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	宮 平 のり子 (社 社 連 合)	1 「日本一の那覇市」にすることについて 2 平和の問題について 3 福祉・医療について 4 教育行政について 5 都市行政について	議会初日の市長の３期目就任あいさつのなか「日本一の那覇市」にすることについて 那覇空港の民間専用化を国に求めるべきではないか (１) 後期高齢者医療制度については、国に「見直し」ではなく廃止を求めるべきではないか (２) 後期高齢者医療制度以降後のはり・きゅう・あん摩・マッサージ・指圧施術利用券の交付について (３) 県内で一番高い国保税は引き下げるべきと思うがどうか。県内他市の状況はどうか (４) 中学までの医療費無料化について、実施時期と予算額について何う 30人以下学級について年次計画があるか (１) 牧志・安里地区再開発事業について ① 本土大手建設業に発注するとの事だが、事実か ② 県内建設業が不振にあえいでいる中でなぜ県内業者に発注しなかったのか (２) おもろまちの市有地売却問題について ① 住民訴訟についての市長の見解について ② 住民と十分に話し合って解決を見るべきと思うがどうか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		6 行政改革について	(3) 市長の公約である「路面電車」については4年前の公約でもあるが、着手せず今回も再び打ち出しているが、具体的な計画を伺う (1) 750人職員削減の部署ごとの内訳について (2) 那覇市の臨時・非常勤職員の昇給労働条件について 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（２日目） 平成 20 年 12 月 9 日(火)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	座 覇 政 為 (そうぞう)	1 緊急経済対策定額給付金について	(1) 総務省原案の定額給付金についての説明資料はどういうことを公表しているか (2) この定額給付金で那覇市に給付される総額はどれくらいか (3) 那覇市はどういう体制で取組んでいくのか。また、支給方法等はどう考えているのか (4) 市長はどういう見解かを伺う
		2 選挙関連等のポスター等について	選挙や政治活動に伴うポスターや看板等について、それぞれの所管ではどういう対策をとっているか伺う
		3 新型インフルエンザについて	那覇市の危機管理体制は、どうなっているか。国、県、市、それぞれの対応策について伺う
		4 国保行政について	(1) 国保の無保険児童生徒の実態は那覇市では、どうなっているか説明願う (2) 沖縄県及び那覇市における無保険状態となる子ども（中学生を含め）は何人か (3) 国はこの件でどういう通達を出しているか。また、那覇市はどういう対応をしているか、救済等についても説明願う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、選挙管理委員長、関係部長

代表質問（２日目） 平成 20 年 12 月 9 日(火)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	清 水 磨 男 (民 主 党)	1 市政運営の方針について 2 交通体系の整備について 3 那覇市役所庁舎の建替えについて	(1) 「日本一の市」「風格ある県都」と多用しているが、それぞれどのようなことの達成を目指したものであるのか。そのための具体的な要求事項、市民の満足に至るための方針や計画を含めて示していただきたい (2) 現在的那覇市の経済動向について、どのような情勢認識をもっているのか。何をもって誰によって判断されているのか具体的に伺う (1) 「新交通システムの導入」を公約としているが、具体的にどれだけの期間をもって、どのような計画があるのか。県都として他市町村との交通も含めて伺う (2) 市長は１期目から「新型路面電車の敷設に取り組みます」と公約し、１年前にも「鋭意取り組む」と公約している。いったい現状はどこまで進んでいるのか (3) 現状及びこれからの計画において、バス、モノレール、L R Tの機能分担は出来ているのか (4) パークアンドライドの進展度合いを伺う (1) 11月14日に行なわれたプロポーザル後の進展を含め、現在はどうのような状況にあるのか (2) 開南小学校敷地を活用することはあるのか (3) 仮庁舎の進展状況はどうなっているのか 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長